

点  $P(x, y)$  は  $xy$  平面上の点  $C : (x-5)^2 + (y-5)^2 = r^2$  ( $r > 0$ ) の上を動く動点である．このとき点  $P$  の点  $A(9, 0)$  に関する対称点を  $Q$  とし，また点  $P$  を原点  $O$  のまわりに正の向きに  $\pi/2$  だけ回転した点を  $R$  とする．点  $P$  が円  $C$  の上を動くときの線分  $QR$  の長さの最小値  $f(r)$  と最大値  $g(r)$  とを求めよ．また  $f(r)$  が 0 となるような  $r$  の値を求めよ．

[解]  $\cos \theta = c$  ,  $\sin \theta = s$  とおく．とおく．すると  $P(5+rc, 5+rs)$  とおけるから，

$$Q(13-rc, -5-rs) \quad R(-5-rs, 5+rc)$$

である．故に

$$\begin{aligned} |QR|^2 &= \{(13-rc) - (-5-rs)\}^2 \\ &\quad + \{(-5-rs) - (5+rc)\}^2 \\ &= (18-rc+rs)^2 + (-10+rs+rc)^2 \\ &= 18^2 + 10^2 + 2r^2 + 56rs - 16rc \\ &= 424 + 2r^2 + 8\sqrt{53}r \sin(\theta - \alpha) \end{aligned}$$

である．ここで， $\alpha$  は

$$\tan \alpha = \frac{2}{7}$$

を満たす数である． $0 \leq \theta < 2\pi$  から，

$$-\alpha \leq \theta - \alpha < 2\pi - \alpha$$

であるから， $-1 \leq \sin(\theta - \alpha) \leq 1$  である．故に  $r > 0$  から，

$$\begin{cases} f(r) = \sqrt{424 - 8\sqrt{53}r + 2r^2} = \sqrt{2}|r - 2\sqrt{53}| \\ g(r) = \sqrt{424 + 8\sqrt{53}r + 2r^2} = \sqrt{2}(r + 2\sqrt{53}) \end{cases}$$

である．また， $f(r) = 0$  のとき， $r = 2\sqrt{53}$  である．…(答)